

人と大地と

特別展

Wonderful Earth

開館時間
9時～16時30分
入館は16時まで

休館日
毎週月曜日
9月16日・23日は開館

特別展観覧料
20歳以上：200円
20歳未満・学生：100円
高校生以下・65歳以上：無料

常設展観覧料
20歳以上：510円
20歳未満・学生：300円
高校生以下・65歳以上：無料

交通
箱根登山鉄道
(小田急線乗り入れ)
入生田(いりうだ)駅下車
徒歩3分
国道1号線沿い

お問い合わせ
電話：0465-21-1515

7/20祝 - 9/29日



神奈川県立 生命の星・地球博物館

www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html



ちらしの中央の図は、岩石・鉱物・地形・風景・展示品・実験器具などの画像をタイルのように用いて、右下のレインボーアンモナイトを表現したものです。

1. 地球と生命がつくりあげた大地

大地をつくる岩石や地層の中には、46億年にわたる地球と生命の歴史が記録されています。



2. 大地の見かた

大地の様子は、過去・現在・未来にわたる時間と、元素から宇宙までひろがる空間を意識して見るのが大切です。



人と大地と

特別展 Wonderful Earth

大地をつくる岩石や地層は、長い時間とさまざまな大地の営みを経て、今見る景観や形態となりました。時に、その景観は人に感動や畏怖、脅威を与え、その形態は人に神秘さ、不思議さ、奇異さを感じさせます。

今回の特別展では、人が大地をどのように見て、どのように感じ、どのように表現してきたかを、さまざまな視点、切り口でみていきます。

特別展ワークショップ

「ワンダフル アースー地球を楽しむ大実験ー」

砂を使って地図や砂時計をつくったり、化石の入った石を割ったり、きれいな石を磨いたり。各回毎にテーマを決めて、だれもが楽しみながら地球に好奇心を持てる実験を行います。特別展会場にて開催。

日 時：7月28日、8月4日、11日、18日、25日の各日曜日
10時と13時から。当日先着順。

特別展シンポジウム

「博物館における新しい地学教育を考える」

「いつでも、どこでも、だれでも、いくらでも」博物館を利用できるようにするために、どのような視点を持ち、どのような考え方で、どのように活動していくことが必要かを考えます。

日 時：9月14日(土) 13時～16時

場 所：当館 講義室

基調講演：小出良幸氏(札幌学院大学)

林 衛氏(ユニバーサルデザイン研究所)

実践報告：当館学芸員ほか

* 往復はがきに、催物名・住所・氏名・電話番号を明記のうえ、博物館宛にお申込みください。(9月3日締切、消印有効)

3. 大地の中の芸術

大地はときおり、すばらしい景観や形をつくり出します。岩石や鉱物の色や模様、形も不思議で面白いものがたくさんあります。



4. 人と大地とのかかわり

人は昔から大地の恵みをうけてきました。生活に必要な天然の資源や、多くの人を魅了する宝石類もあります。



5. 芸術になった大地

大地から素材を選び出し、芸術作品をつくる人たちもいます。ちょっと不思議な芸術をお楽しみください。



6. 地球の寺子屋

「いつでも、どこでも、だれでも、いくらでも」をキャッチフレーズにして展開してきた地学教育活動の様子を紹介します。



神奈川県立生命の星・地球博物館

〒250-0031 小田原市入生田499

TEL 0465-21-1515

FAX 0465-23-8846

